

「2018年5月政治意識月例調査」調査結果

【調査の概要】

1. 調査時期
2018年5月11日(金)～5月13日(日)
2. 調査相手
全国の18歳以上の男女 2,187人
3. 調査方法
固定電話と携帯電話による電話法
(RDD 追跡法)
4. 回答数(率)
1,330人 (60.8%)
固定電話 648件 (68.8%)
携帯電話 682件 (54.8%)

—内閣支持—

あなたは、安倍内閣を支持しますか。それとも、支持しませんか。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 支持する | 37.8 % |
| 2. 支持しない | 43.5 |
| 3. わからない、無回答 | 18.7 |

—支持する理由—

[問1で「1. 支持する」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持する主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|------------------|-------|
| 1. 政策に期待が持てるから | 9.9 % |
| 2. 支持する政党の内閣だから | 13.9 |
| 3. 人柄が信頼できるから | 7.8 |
| 4. 実行力があるから | 17.9 |
| 5. 他の内閣より良さそうだから | 48.5 |
| 6. その他 | 1.0 |
| 7. わからない、無回答 | 1.0 |

(分母= 503 人)

—支持しない理由—

[問1で「2. 支持しない」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持しない主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|-------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てないから | 24.9 % |
| 2. 支持する政党の内閣でないから | 7.6 |
| 3. 人柄が信頼できないから | 47.1 |
| 4. 実行力がないから | 7.4 |
| 5. 他の内閣の方が良さそうだから | 7.3 |
| 6. その他 | 1.7 |
| 7. わからない、無回答 | 4.0 |

(分母= 578 人)

—今の支持政党—

いま、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

1. 自民党（自由民主党）	35.9 %
2. 立憲民主党	7.9
3. 国民民主党	1.1
4. 公明党	3.5
5. 共産党（日本共産党）	2.3
6. 日本維新の会	0.7
7. 自由党	0.3
8. 希望の党	0.1
9. 社民党（社会民主党）	0.3
10. その他の政治団体	0.3
11. 特に支持している政党はない	40.4
12. わからない、無回答	7.3

—南北首脳会談の評価—

あなたは、先月行われた南北首脳会談を全体として評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	10.2 %
2. ある程度評価する	50.8
3. あまり評価しない	21.4
4. まったく評価しない	9.3
5. わからない、無回答	8.4

—南北、米朝首脳会談で北の核・ミサイル解決につながるか—

先月の南北首脳会談や、来月行われる史上初めての米朝首脳会談を通じて、北朝鮮の核・ミサイル問題の解決につながると思いますか。つながらないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. つながる	22.4 %
2. つながらない	25.0
3. どちらともいえない	45.0
4. わからない、無回答	7.6

—安倍首相 米中韓と連携して北朝鮮対応への評価—

安倍総理大臣は、アメリカや中国、韓国の首脳と会談し、北朝鮮の非核化に向けて、連携して対応することを確認しました。あなたは、このことを評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	11.8 %
2. ある程度評価する	52.9
3. あまり評価しない	22.9
4. まったく評価しない	4.9
5. わからない、無回答	7.6

—「諸懸案解決して北と国交正常化目指す」への評価—

安倍総理大臣は、2002年の日朝ピョンヤン宣言に基づいて、拉致・核・ミサイルの諸懸案を包括的に解決して、北朝鮮と国交正常化を目指す考えを示しています。あなたは、このことを評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	11.3 %
2. ある程度評価する	49.6
3. あまり評価しない	24.6
4. まったく評価しない	5.8
5. わからない、無回答	8.7

—柳瀬元首相秘書官の説明に納得できたか—

加計学園の獣医学部新設をめぐる、柳瀬元総理大臣秘書官は、国会の参考人招致で、「学園の関係者と面会したが、愛媛県や今治市の職員が同席したかもしれない。首相案件とは言うておらず、安倍総理大臣に報告していない」と説明しました。あなたは、柳瀬氏の説明に納得できましたか。納得できませんでしたか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに納得できた	1.7 %
2. ある程度納得できた	9.0
3. あまり納得できなかつた	30.2
4. まったく納得できなかつた	48.8
5. わからない、無回答	10.4

—加計問題で関係者の国会招致必要か—

柳瀬元総理大臣秘書官の参考人招致について、与党側は、一定の区切りがついたとしていますが、野党側は、疑惑が深まったとして、関係者の国会招致を求めています。あなたは、関係者の国会招致が必要だと思いますか。必要ではないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 必要だ	47.0 %
2. 必要ではない	18.0
3. どちらともいえない	25.9
4. わからない、無回答	9.2

—国民民主党に期待するか—

あなたは、民進党と希望の党が結成した「国民民主党」に期待しますか。期待しませんか。それともどちらともいえませんか。

1. 期待する	7.7 %
2. 期待しない	50.3
3. どちらともいえない	34.2
4. わからない、無回答	7.7

—働き方改革関連法案への賛否—

政府は、時間外労働に上限規制を設ける一方、高収入の一部専門職を労働時間の規制から外す「高度プロフェッショナル制度」の導入などを盛り込んだ働き方改革関連法案を国会に提出しています。これに対し、野党側は「高度プロフェッショナル制度」を削除するよう求めています。あなたは、政府の法案に賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	15.5 %
2. 反対	27.7
3. どちらともいえない	46.1
4. わからない、無回答	10.8

—憲法改正 自衛隊の明記への賛否—

あなたは、憲法改正について、戦力の不保持などを定めた9条を維持したまま、自衛隊の存在を明記することに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	30.2 %
2. 反対	23.0
3. どちらともいえない	36.5
4. わからない、無回答	10.3